

◆準備組合設立に向けた説明会を開催します！

令和8年1月18日(日)に準備組合設立に向けた説明会を開催します。説明会では、まちづくりの検討状況や基本構想・基本計画・今後の進め方について詳しく説明させていただきます。

開催概要

日時:令和8年1月18日(日)14時～(事前予約不要)
 場所:生駒市北コミュニティセンター セミナー室 301～303
 対象者:学研高山地区ゲートエリア地権者全員

次のステップに進める**大変重要な説明会**ですので、是非ともご出席いただきますようよろしくお願いいたします。

◆南エリアで環境調査を実施します！

学研高山地区南エリアにおいて、今後の計画づくりと、環境への配慮の観点から環境調査を実施いたします。

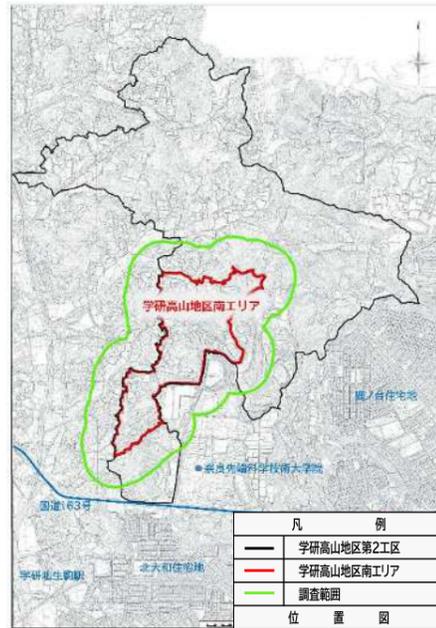
つきましては、調査等作業に伴い、市職員や調査員が学研高山地区南エリア及び周辺の土地へ立ち入らせていただくことがありますので、予めご了承のほどよろしくお願いいたします。また、調査等作業中におきましては、何かとご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解、ご協力賜りますようお願いいたします。

〈作業概要〉

調査期間 令和7年12月中旬～令和8年11月
 調査の範囲 右側の位置図参照
 発注者 生駒市 都市整備部 学研推進課
 担当:谷口、鶴田
 TEL:0743-74-1111(内線 3861)

受注者:株式会社プレック研究所

※ 作業者は、「環境調査中」と記載した腕章を着用し、生駒市の発行する身分証明書を携帯しています。



～ 事務局から皆様へ ～

△お願い△

次のような場合は、下記事務局までご一報いただきますようお願いします。

- ・土地の売買や相続等による権利変動が生じた場合
- ・お引越しによる住所変更など連絡先に変更が生じた場合
- ・婚姻などにより氏名等に変更が生じた場合

◎ 加入者募集中 ◎

現在も引き続きまちづくり協議会への加入を募っておりますので事務局までご連絡ください。

まちづくり協議会の詳細につきましては下記 URL をご覧ください。

<https://www.city.ikoma.lg.jp/0000036720.html>

発行:学研高山地区ゲートエリアまちづくり協議会
 事務局:生駒市都市整備部学研推進課内
 電話:0743-74-1111(内線 3860)FAX:0743-74-9100
 E-mail:gakken@city.ikoma.lg.jp



学研高山地区ゲートエリア まちづくり協議会ニュース

第7・8号合併号 令和7年12月

第7回・第8回役員会を開催しました。

学研高山地区ゲートエリアまちづくり協議会第7回・第8回役員会を開催し、基本計画図案や今後の流れ等について協議し、基本計画図案をまとめました。また、事務局から、「市が実施する南エリアの環境調査について」、「道の駅整備の可能性を検討するための基礎調査について」の説明があり、意見交換しました。

第7回役員会 開催概要

日時:令和7年10月28日(火)15時～
 場所:北コミュニティセンター セミナー室 302
 内容:1.基本計画(素案)について
 2.今後の流れについて(案)
 出席者:今井 正徳、久保 幸作、柴田 敏男、
 田中 彰、松山 治幸、村田 卓司、
 吉岡 正純
 生駒市(都市整備部次長 有山将人)
 ※敬称略・順不同
 事務局:生駒市学研推進課、日本都市技術(株)

第8回役員会 開催概要

日時:令和7年12月2日(火)10時～
 場所:北コミュニティセンター セミナー室 301
 内容:1.基本計画図案について
 2.準備組合設立に向けた説明会について
 3.民間事業者との事業化に向けた取組みについて
 出席者:今井 正徳、久保 幸作、柴田 敏男、
 白川 久一、田中 彰、松山 治幸、
 村田 卓司、素盞鳴神社
 生駒市(都市整備部次長 有山将人)
 ※敬称略・順不同
 事務局:生駒市学研推進課、日本都市技術(株)

◆第7・8回役員会の主な内容と意見

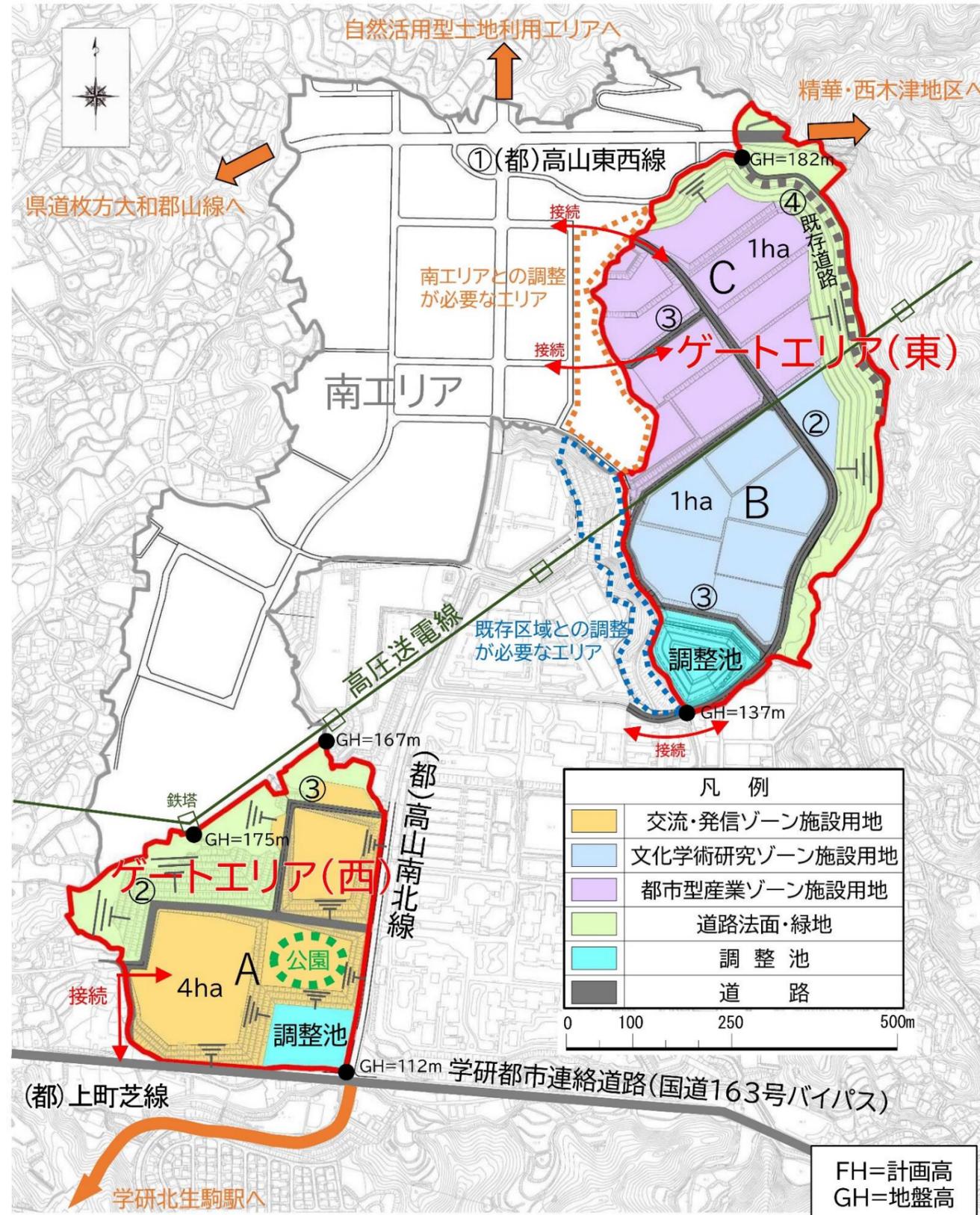
- ✓基本計画図(案)は道路や調整池等の配置・規模などまちづくりの基礎となる計画であり、検討にあたり、河川流域や地形、高圧送電線、ガス高圧導管等の現況条件を踏まえて作成していると説明がありました。
- ✓現況地形は、ゲートエリア西については山(やま)地、ゲートエリア東について、北東側は山地、その他は深い谷地となっており、山の土を谷に埋めることで造成していくと説明がありました。
- ✓ゲートエリア西は道の駅など公共施設だけなのか、という質問に対して、今後の市場ニーズを踏まえて検討していくこととなる、との説明がありました。
- ✓まちづくり協議会の活動として、今後の流れについて、準備組合設立に向けて説明会を開催した後、地権者からの仮同意が得られれば、準備組合を設立すると説明がありました。
- ✓仮同意とは、より具体的な検討を進めていくために、次のステップである準備組合を設立することに賛同をいただくものであると説明がありました。
- ✓準備組合設立に向けた説明会は1月18日(日)14時から実施することに決定しました。
- ✓市企画政策課で道の駅整備に向けた調査を行い、高山地区の玄関口であるゲートエリアを含む3地点が候補地となっていると事務局から報告がありました。
- ✓南エリアにおいて、市が発注した環境調査について、12月中旬から現地調査を予定しているとの説明がありました。

学研高山地区ゲートエリア基本計画図(案)

令和7年12月時点

ゲートエリア基本構想や河川流域、地形、高圧送電線、ガス高圧導管等の現況条件を踏まえて、道路や調整池の配置・規模などを検討し、第7～8回役員会での意見交換、学研高山地区第2工区事業推進会議^{※1}を経てゲートエリアにおけるまちづくりの基礎となる基本計画図(案)を作成しました。

※1 事業推進会議は、奈良県や関西文化学術研究都市推進機構などの関係行政機関や学識経験者等で構成され、学研高山地区第2工区マスタープランに基づき、事業を推進するため、意見や助言をいただくものです。



※土地利用種別(各用地)の位置・規模については、立地企業等の動向を踏まえ柔軟に対応するものとする。
 ※この計画図(案)は、令和7年12月時点のものであり、今後の検討で変更となる場合があります。

概略計画・設計方針

■造成計画・街区計画

…流域や丘陵地形、道路勾配、施設配置を考慮した造成計画
 〈産業系施設用地〉

- A 交流・発信ゾーン……大街区の構成を基本【約16ha】
- B 文化学術研究ゾーン……大街区の構成を基本【約13ha】
- C 都市型産業ゾーン……大街区の構成を基本【約14ha】

■道路のルート設定・勾配設定

〈骨格道路〉…都市計画道路として整備

- ① 高山東西線 幅員18m(先端大西側既存道路幅員と同じ)勾配約2.5%
- ※幅員構成については将来の次世代交通を見据え、柔軟に対応する。

〈その他道路〉…隣接工区とのつながりを考慮した道路計画
 高圧送電線下敷の空間を活用した道路計画

- ② 幅員12m(補助幹線道路)勾配約1.0%～7.0%
- ③ 幅員10m(区画幹線道路)勾配約1.0%～6.0%
- ④ 既存道路(鹿畑清水線)は歩行者空間の整備について検討。

■緑の街並み形成

- ・骨格道路(高山東西線)沿いには植栽を施す。
- ・交流・発信ゾーン内に公園の配置を検討。
- ・主に地区界縁辺部には、緑地(自然緑地)の配置を検討。
- ・地区計画の指定により、適宜、敷地内緑地を検討。

■調整池の位置・規模等の設定

調整池…地区内の雨水排水を集めるため、流域の流末(地区内)付近に配置する。規模は法令等に定められた基準値以上とする。
 交流・発信ゾーンは公園等と調和のとれた多機能の調整池を検討。